
劇場小説版！タイフーンマンズエヴァリョーションタイフーンマンズ誘拐事件の謎を追え！

台風X号

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

劇場小説版！タイフーンマンズエヴァリユーションタイフーンマンズ誘拐事件の謎を追え！

【Nコード】

N6715P

【作者名】

台風X号

【あらすじ】

劇場小説版タイフーンマンズ第二弾起動！

暗闇に潜む四つの影が任務中バトロールをしているタイフーンマンズに襲いかかった。

スーパーマンは、タイフーンマンズに交信をしたがつかうながらなかったことを疑問に感じていた。

「おかしいな、悪者の気配もないのに。」

スーパーマンは、バットマンに交信した。

「バットマン、タイフーンマンズとは、交信は？」

「こちらもできていない。おそらく何者かに誘拐された可能性がある。」

「嵐の抵抗を妨げられる者って？」

「台風の弱点は、高気圧の能力をうまく使う者だろう。または、水無石を使って攻撃してきた可能性だな。」

「僕は、もう少し探索してから基地に戻る。」

「了解した、こちらも探索を終えてから基地に戻る。」

バットマンとスーパーマンは、タイフーンマンズの行方を追ったが、どこにもいないため、基地に戻り、緊急事態発生として扱った。

「ニュージェネレーションジャスティスリーグは、どう考えている
?」

「我々で探すしかないようですね。だってタイフーンマンズとは、
長い付き合いですから。」

「我々も長い付き合いだ。タイフーンマンズの発見は、我々に任し
てくれ。君達は、タイフーンマンズの気配を感じたらすぐに報告を
」

「了解!」

タイフーンマンズを探すべく、ジャスティスリーグとニュージェネ
レーションジャスティスリーグは、捜索活動を始めた。

ハリードマンが怪しげな建物を見つけた。

「ジャスティスリーグの皆さん聞こえていますか?」

「ハリードマン、どうした何か見つけたか?」

「謎の建物を見つけた。高濃度の気圧がとても気になってしょうが
ねえ。」

「ニュージェネレーションジャスティスリーグゴー!」

バットマンの掛け声で、ニュージェネレーションジャスティスリー
グは、謎の建物についた。

アスカリスは、何かを思った。

「もし、この高濃度の気圧が敵がもたらしているのなら、高気圧の
パワーでタイフーンマンズを苦しめているかもしれない。」

ニュージエネレーションジャスティスリーグは、高濃度の気圧に押
されながらも中に入って行った。

「どうやら、不法侵入者がいるようだな。行って鬼ごっこでもして
こい。」

「分かりました。ハイプレント・プレッシャー様。」

「ハイドロ集団は、お前等の仲間と遊びに行つたよ。さぁーどっち
が強いか。はっきりしようじゃないか。」

ハイプレント・プレッシャーは、タイフーンマンズを殴つた。

「ダメだ。高気圧の力で身動きが取れない。」

ハイドロ軍団とニュージエネレーションジャスティスリーグは、闘
いを繰り広げていた。

「数が多すぎるし、高濃度の気圧で動きが難しくなっている。」

タイフーンマンズは、ハイプレント・プレッシャーが能力詐欺をし
ていることに気がついた。

「風、あの装置を壊して。」

「了解！」

風は、素早く手を上から下に振り翳した。

ハイプレント・プレッシャーが背負っていた高気圧発生装置は、破壊されてただの金属のごみになった。

ハイプレントの仲間も、暴走族であり、彼はそのリーダーであった。

「悪いが逃げるぜ。」

「超高速で走れるバイクを使って逃げた。」

タイフーンマンズの雷は、手に氷を作り出して、其れをナイフ状にして、バイクのタイヤにめがけて放った。

「バイクの調子が、うわぁー」

ハイプレントは、海に落ちたが、先回りをしていた雨によって地上に降ろされた。

彼等は、ハイテク技術を盗んだことが原因で窃盗の罪で逮捕された。

タイフーンマンズとニュージェネレーションジャスティスリーグは、再びパトロールを始めた。

ジャスティスリーグも一息付けれると思っていたのだが、サイクロンシフトがその場に現れた。

ニュージェネレーションジャスティスリーグは、苦戦しながらも戦いそして勝利した。

サウンドトラック

英雄誘拐

厄介な事

The darkness abyssal fish

敵の能力は詐欺

Team biker gang rounding up

戦慄終えての・・・

(後書き)

タイフーンマンズエヴァリユーションの劇場小説版は、どうでしたか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6715p/>

劇場小説版！タイフーンマンズエヴァリューションタイフーンマンズ誘拐事件

2010年12月30日18時28分発行